

第64期 報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで



INSPIRATION

IDEA

IMAGE

■株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第64期報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長 早川 信正

基本方針

常に革新し
挑戦を続け
社会に貢献する

■事業の経過および成果のご説明

当連結会計年度における世界経済は、米国においては緩やかな回復傾向にあるものの、欧州地域における債務問題は長期化しており、これまで世界経済の牽引役であった新興諸国における経済成長率の鈍化などもあり、依然として不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、情報画像関連機器事業では年度前半において、サイン市場向けカッティングプロッタの世界戦略機『ValueCutシリーズ』を、CAD用インクジェットプロッタでは従来機種に対し最大25%の高速化を実現した『RJ-900Xシリーズ』を投入いたしました。年度後半においては、高速・高品質の作画性能を踏襲しながら、最大プリント幅を2.6m（104インチ）に拡大、加えて最大100kgまでの重量メディアに対応する送り出し・巻き取り装置も標準装備した大判インクジェットプリンタ『VJ-2638』や、さまざまな素材への印刷を可能にしたMPインクを搭載し、ロール・ボードの両メディアと新開発の白インクに対応したハイブリッドインクジェットプリンタ『VJ-1617H』を投入するなど製品ラインアップの強化に取り組んでまいりました。また、“新たな産業革命”の到来と脚光を浴び注目を集めている3Dプリンタは今後も市場の拡大が見込まれており、当社グループにおいても3Dプリンタ製品（3D Systems社製）の取扱い機種に廉価な入門機種を新たに加え、入門機種からプロ仕様のハイエンド機種までフルラインアップで製品提供する体制を構築し販売の強化を行ってまいりました。

その他の事業においては、年度後半に新規事業の一環として、独自開発したインクジェット印刷技術による高機能導光板を採用し、常に均一な光の提供を可能とした目視検査用光源リタヴィ・フラット照明『IFL-1230-60A』を開発し、販売を開始いたしました。今後も新規事業の開発に積極的に取り組み、新たな当社グループの柱となる事業の創造に注力してまいります。

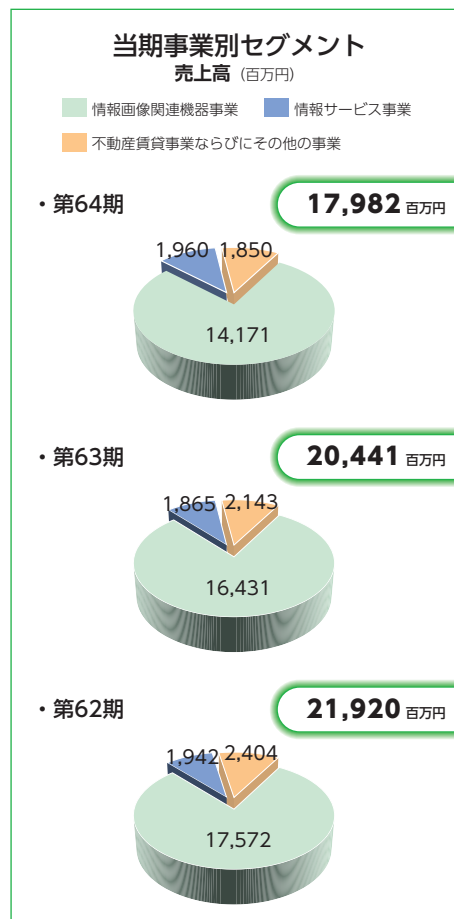
経営成績では、政権交代後のデフレ脱却政策に対する期待感から為替が円安へと転換するなど経済環境が改善されつつありますが、年度後半まで続いた為替の円高基調と経済情勢を背景とした国内・欧州地域における売上高の伸び悩みに加え、OEM生産の減少・製品単価の下落など厳しい状況は継続しており、また、本社ビルを賃貸から自社グループでの使用に変更したことなどもあり、減収減益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高179億82百万円（前年同期比12.0%減）となり、継続的に製品のコストダウンや販売費及び一般管理費の削減等を実施してまいりましたが、売上高の減少を受けて営業利益1億40百万円（前年同期比78.6%減）となりました。一方、営業外収益として為替の円安を受けて外貨建資産評価で為替差益4億47百万円を計上したことにより、経常利益7億15百万円（前年同期比45.3%減）となり、当期純利益2億61百万円（前年同期は4億25百万円の損失）となりました。

なお、当期末の配当金は、株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく、1株当たり3円とさせていただきます。皆様には、今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結決算ハイライト

○連結売上高	第64期	17,982	百万円
	第61期	21,997	百万円
	第62期	21,920	百万円
	第63期	20,441	百万円
○連結営業利益	第64期	140	百万円
	第61期	354	百万円
	第62期	1,202	百万円
	第63期	653	百万円
○連結経常利益	第64期	715	百万円
	第61期	325	百万円
	第62期	962	百万円
	第63期	1,306	百万円
○連結当期純損益	第64期	261	百万円
	第61期	217	百万円
	第62期	800	百万円
	第63期	△425	百万円
○連結総資産額	第64期	27,363	百万円
	第61期	28,789	百万円
	第62期	28,462	百万円
	第63期	27,028	百万円
○連結純資産額	第64期	19,170	百万円
	第61期	19,018	百万円
	第62期	19,459	百万円
	第63期	18,601	百万円



次期の業績予想

	単位：百万円			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結業績予想	20,000	400	450	170

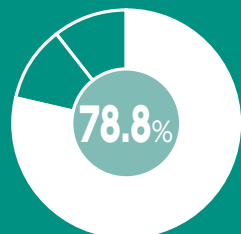
(平成25年5月15日公表値)

当社グループにおける情報画像関連機器事業を取り巻く環境は、為替の円安効果や経済の回復基調により販売改善の兆しが見えつつあるものの、成熟したプリンタ市場においては販売価格の下落傾向が続いており厳しさを増しております。

当社グループでは、引き続き新製品の開発・投入、3Dプリンタの販売体制・サービス体制の強化・拡充を行い、新たな市場開拓を目指してまいります。また、インクジェット印刷技術を応用した導光板事業において開発と販売を本格化させ、収益力の強化に取り組んでまいります。

事業セグメントの概況

情報画像関連 機器事業



売上高
14,171百万円

アジア地域においては、OEM生産減少と国内販売の伸び悩みの影響等により、売上高は68億88百万円（前年同期比19.2%減）、営業利益は2億69百万円（前年同期比50.7%減）となりました。

北アメリカ地域においては、売上高は22億91百万円（前年同期比3.6%増）とほぼ前年並みに推移したものの、販売単価の下落により営業利益は33百万円（前年同期比67.8%減）となりました。

ヨーロッパ地域においては、年度後半まで続いた為替の円高と低調な地域経済の影響を受け、売上高は49億90百万円（前年同期比12.4%減）、営業損失は2億31百万円（前年同期は66百万円の損失）となりました。

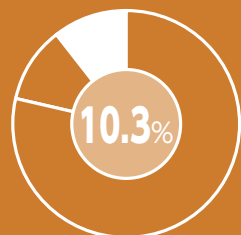
情報サービス 事業



売上高
1,960百万円

情報サービス事業においては、継続的に販売力の強化に努めたことによりCAD事業・システムソリューションサービス事業ともに増収となり、売上高は19億60百万円（前年同期比5.1%増）となりました。特にシステムソリューションサービス事業における継続的な収益構造改革とコスト削減効果により、営業利益は1億48百万円（前年同期比67.6%増）となりました。

不動産賃貸事業 ならびに その他の事業



売上高
1,850百万円

不動産賃貸事業においては、本社ビルの自社グループ使用への変更に伴う賃貸物件の減少により、売上高は3億23百万円（前年同期比41.4%減）となり、営業利益は2億27百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

その他の事業においては、長引くデフレ環境下において個人消費・設備投資が伸び悩む影響により、スポーツサポート用品や設計製図機器等の製品は依然として厳しい状況にあり、売上高は15億27百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は0百万円（前年同期は16百万円の損失）となりました。

最大プリント幅2.6m(104インチ)対応 高速大判インクジェットプリンタ『VJ-2638』を新発売

『VJ-2638』は、新ヘッド2個を千鳥に配列し、高速・高品質作画で既に高い評価を頂いております64インチ対応の『VJ-1638』の作画性能を踏襲しながら、最大プリント幅を2.6m(104インチ)に拡大、加えて最大100kgまでの重量メディアに対応する送り出し・巻き取り装置も標準装備いたしました。

また、オプション品の1,000mlインクパックを4色×2本の計8本セットすることで、大量の高速連続作画が可能となり、ビルボードなどの超大型看板を効率良く制作することを可能にしました。

さらに、MUTOHプリンタの状態をリアルタイムに確認出来るPCソフト『ValueJet Status Monitor (VSM)』を搭載し、さまざまな情報をPC、およびスマートフォン上で確認可能となり、効率的なプリンタ運用を支援いたします。



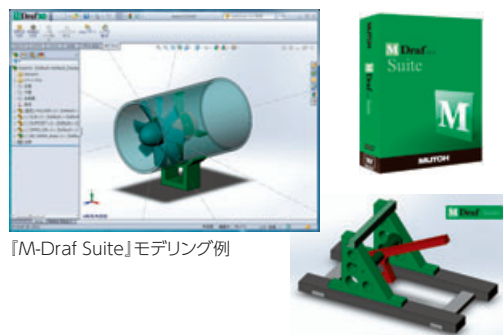
高速大判インクジェットプリンタ『VJ-2638』

2次元・3次元統合CADソフトウェア 『M-Draf Suite 2013』をリリース

3次元モデリングツール『M-Draf 3D』と、プロフェッショナル2次元設計・製図ソフト『M-Draf Spirit』を一つにした、オールインワン2D/3D CADソフトウェア『M-Draf Suite』は、更なるユーザニーズを取り込んだ新バージョン『2013年度版』をリリースいたしました。

主な特長は以下の通りです。

- ◆海外図面における外国文字の表示・入力に対応
⇒ 海外生産拠点との図面の交換が可能
- ◆複雑化する図面データに対応可能なPDF出力を強化
⇒ より豊かな図面表現に対応
- ◆最新OS Windows8に対応



『M-Draf Suite』モデリング例

サッカー日本代表チームオフィシャルライセンス商品 『Finoaスーパーコールドスプレー JFA』を新発売

スポーツシーンの緊急時に定番としてご利用いただいている冷却スプレーに、サッカー日本代表チームバージョン『Finoaスーパーコールドスプレー JFA』が新登場いたしました。

主な特長は以下の通りです。

- ◆打撲や捻挫に効果的
- ◆痛めた部位から約20cm離して5秒間程度スプレー
- ◆部位を正確に捉えるための長いノズルを装備
- ◆大きな噴射ボタンで素早い対応が可能
- ◆ガス抜きキャップを採用



冷却スプレー
『Finoaスーパーコールドスプレー JFA』

3DプリンタならMUTOH！ 『CubeX™シリーズ』新登場



※MUTOH独自の出荷前検査を実施し、検査済の製品には、信頼の証「MUTOH」マークが貼り付けられます。

パーソナル3Dプリンタの新モデル『CubeX™シリーズ』（3D Systems社）の販売を開始いたしました。（本体価格：税別39.8万円より）

主な特長は以下の通りです。

- ◆ 従来機種に比べ最大約2倍のプリント速度
- ◆ クラス最大のビルドエリアで大きな物も丸々造形可能
- ◆ モデリングマテリアルを装着し易いカートリッジタイプ
- ◆ 業界初となるセットアップサービス（有償）で、初心者も安心
セットアップ／オペレーション教育など、MUTOHならではのサービス対応



『CubeX™シリーズ』によるモデル例

MPインク搭載『VJ-1617H』を新発売 ～白インクに対応、新開発のインク乾燥システムも搭載～

溶剤系インクに植物由来成分を50%まで配合し、さまざまな素材への印刷を可能にしたMP（マルチパーパス）インクを搭載したロール・ボード両メディア対応のハイブリッドインクジェットプリンタ『VJ-1617H』（64インチ対応）の販売を開始いたしました。

主な特長は以下の通りです。

- ◆ 従来の4色インクに加え、MP11白インクを新開発
- ◆ 最大メディア厚を従来の10mmから15mmに、最大メディア重量を従来の5kgから15kgへと大幅に拡大
- ◆ セットしたメディアの厚さ、および幅の自動検出時間も従来に比べ約1/3以下と大幅に短縮
- ◆ ボードメディアの搬送能力と耐久性を向上
- ◆ 新開発のインク乾燥装置を搭載し、メディアに対するインク乾燥能力を向上
- ◆ プリンタ本体に洗浄液カートリッジをセットすることで、日常メンテナンスの負荷を軽減
- ◆ MUTOHプリンタの状態をリアルタイムに確認出来るPCソフト『ValueJet Status Monitor (VSM)』を搭載し、さまざまな情報をPC、およびスマートフォン上で確認することが可能となり、効率的なプリンタ運用を支援



ハイブリッドインクジェットプリンタ[VJ-1617H]（オプションのローラー付き搬送台装着例）

リタヴィ・フラット照明『IFL-1230-60A』を新発売



LitaVi[®]
LightBoard

微細な異物、キズさえ見逃すことのできない目視検査には、常に均一な光を提供する光源がかかせません。このニーズに応えたのが、独自開発したインクジェット印刷技術による高性能導光板を採用した目視検査用光源リタヴィ・フラット照明『IFL-1230-60A』です。

主な特長は以下の通りです。

◆ **色度座標の固定で、光源としての高い安定性を実現**

極めて高い精度で色度座標を固定し、バラつき、チラつきを抑えた目視検査用光源としての高い均一性を実現しています。

◆ **画期的な高性能導光板を採用**

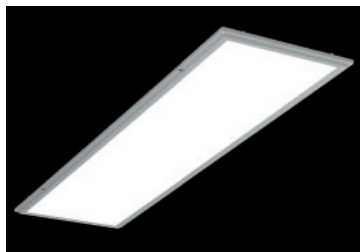
独自開発のインクジェット印刷により、緻密なグラデーションパターンを施した高性能導光板を採用しています。

◆ **省エネルギーと作業環境の最適化に貢献**

タスク（作業局部）・アンビエント（周囲環境全体）照明として、高い省エネルギー性と最適な作業環境を提供します。

◆ **均一かつ安定した光源として、さまざまな目視検査で活躍**

自動車や家電製品の検査工程はもちろん、電子部品や印刷物など、さまざまな目視検査で作業の正確性、効率の向上に貢献します。



リタヴィ・フラット照明『IFL-1230-60A』

株主優待品（=カタログギフト）についてのお知らせ

当社では株主優待制度を設けて、毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された1,000株以上保有の株主様に、6月の定時株主総会後にカタログギフトをお送りし、ご希望の商品を贈呈させていただいております。

この度、皆様に喜ばれるギフトをご提供することを第一に、従来のカタログギフトから、選りすぐりの50品目を掲載した『オリジナルカタログギフト』に変更いたしました。

なお、保有株数により贈呈するカタログ価格に変更はございません。

* **1,000株以上5,000株未満を保有の株主様**

…「オリジナルカタログギフト 3,000円相当」を贈呈

* **5,000株以上10,000株未満を保有の株主様**

…「オリジナルカタログギフト 5,000円相当」を贈呈

* **10,000株以上を保有の株主様**

…「オリジナルカタログギフト10,000円相当」を贈呈



オリジナルカタログギフト商品イメージ

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部			
流動資産		16,184	15,863
現金及び預金		7,407	6,144
受取手形及び売掛金		3,794	4,347
たな卸資産		3,902	4,575
その他		1,079	796
固定資産		11,178	11,165
有形固定資産		8,456	8,626
無形固定資産		187	160
投資その他の資産		2,534	2,378
投資有価証券		1,957	1,815
その他		577	562
資産合計		27,363	27,028

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
負債の部			
流動負債		4,322	4,871
支払手形及び買掛金		2,362	2,960
その他		1,959	1,910
固定負債		3,870	3,555
退職給付引当金		3,475	3,162
その他		394	393
負債合計		8,192	8,426
純資産の部			
株主資本		20,480	20,359
資本金		10,199	10,199
資本剰余金		4,181	4,181
利益剰余金		8,422	8,298
自己株式		△ 2,323	△ 2,319
その他の包括利益累計額		△ 1,992	△ 2,408
少数株主持分		682	650
純資産合計		19,170	18,601
負債・純資産合計		27,363	27,028

■ 連結株主資本等変動計算書

当期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成24年4月1日残高	10,199	4,181	8,298	△ 2,319	20,359	△ 2,408	650	18,601
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 137		△ 137			△ 137
当期純利益			261		261			261
自己株式の取得				△ 4	△ 4			△ 4
自己株式の処分		△ 0		0	0			0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					-	416	32	448
連結会計年度中の変動額合計	-	△ 0	124	△ 3	120	416	32	569
平成25年3月31日残高	10,199	4,181	8,422	△ 2,323	20,480	△ 1,992	682	19,170

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期 別	当 期	前 期
		自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日	自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日
売上高		17,982	20,441
営業利益		140	653
経常利益		715	1,306
税金等調整前当期純利益		773	7
当期純損益		261	△ 425

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

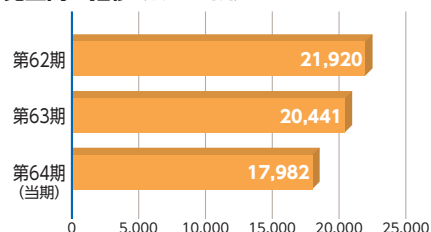
(単位：百万円)

科目	期 別	当 期	前 期
		自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日	自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,020	△ 484
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 322	△ 276
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 192	△ 521
現金及び現金同等物の増減額		1,021	△ 1,448
現金及び現金同等物の期首残高		6,144	7,592
現金及び現金同等物の期末残高		7,166	6,144

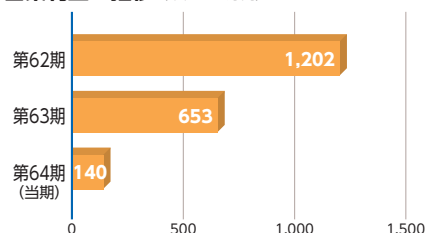
■ 事業セグメントにおける連結会社

事業区分	会社名
情報画像関連機器事業	武藤工業(株)・ムトーベルギー社・ムトーノースヨーロッパ社・ムトードイツ社・ムトーアメリカ社・武藤工業香港有限公司・ムトーシンガポール社・ムトーオーストラリア社
情報サービス事業	ムトーアイテックス(株) (株)ムトーエンジニアリング
不動産賃貸事業	MUTOHホールディングス(株)・(株)ムトーエンジニアリング・ (株)ムトーエンタープライズ
その他の事業	(株)ムトーエンジニアリング (株)ムトーエンタープライズ

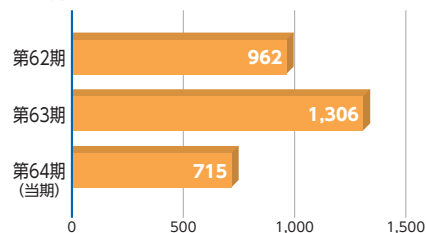
売上高の推移 (単位：百万円)



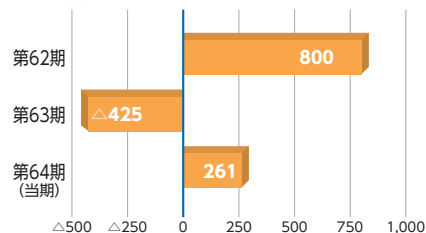
営業利益の推移 (単位：百万円)



経常利益の推移 (単位：百万円)



当期純損益の推移 (単位：百万円)



会社の概要 (平成25年6月27日現在)

商号 MUTOHホールディングス株式会社
(英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)
設立 1952年(昭和27年)3月5日
(創業:1942年(昭和17年)12月)
資本金 101億99百万円

本社事務所 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号
TEL:03-6758-7100(代)
主な事業内容 グループ会社の経営管理および資産管理
ホームページ <http://www.mutoh-hd.co.jp>

MUTOHグループ会社



役員 (平成25年6月27日現在)

取締役会長	高山 允 伯	取締役	竹田 晶 信	常勤監査役	立 沢 肇
代表取締役社長	早川 信 正	取締役	高山 芳 之	監 査 役	石 田 稔 夫
取締役	阿部 要 一	取締役	馬場 芳 彦	監 査 役	國 峯 信 成
取締役	青木 久 佳				

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

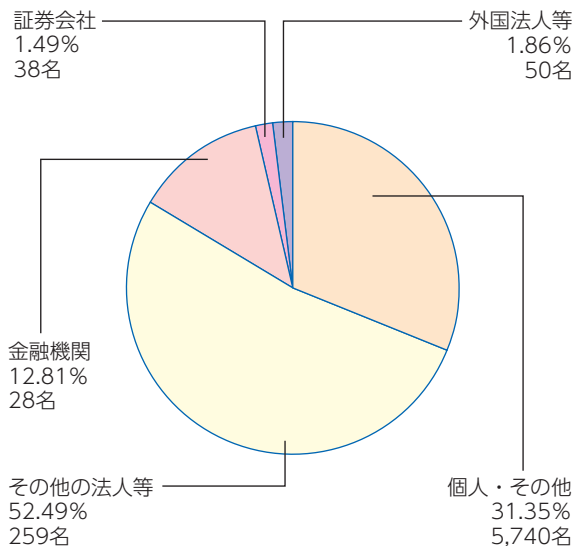
■ 発行可能株式総数	170,000,000株
■ 発行済株式総数	54,818,180株
■ 1単元の株式数	1,000株
■ 株主数	6,115名

■ 大株主の状況

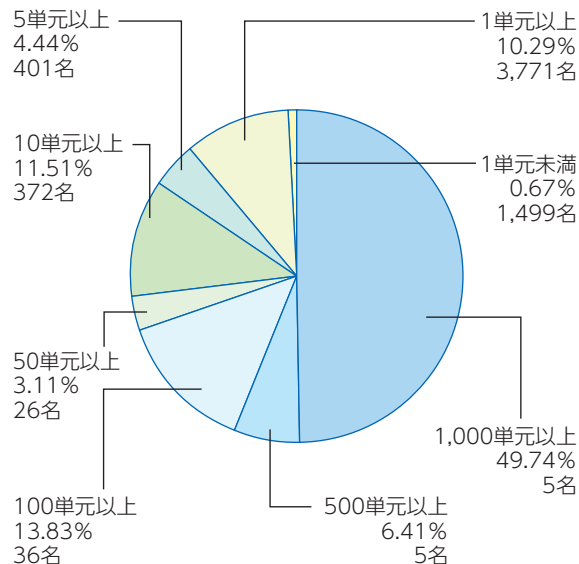
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
TCSホールディングス株式会社	13,220,000	28.78
株式会社みずほ銀行	2,121,399	4.62
武藤栄次	1,580,586	3.44
三井住友信託銀行株式会社	1,457,000	3.17
ユニシステム株式会社	923,000	2.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	810,000	1.76
エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社	712,000	1.55
武藤郁子	638,603	1.39
堀啓	591,000	1.29
ハイテクシステム株式会社	551,000	1.20

(注) 1. 当社は自己株式8,889,236株を保有しておりますが、上記「大株主」からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆所有者別分布状況



◆所有株式数別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 毎年3月31日

中間配当金
受領株主確定日 毎年9月30日

公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載
<http://www.mutoh-hd.co.jp>

※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

ご注意

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

3. 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。

確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

この冊子は、環境にやさしい「FSC認証紙」「植物油インキ」を使用し、印刷工程で有機溶剤等を使わない「水なし印刷」を採用して印刷し、針金を使わずに製本しています。



PROJECT-
With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。